

2024年10月11日
株式会社ムラヤマ
代表取締役社長 齋木透匡

セキュリティインシデントに関する追加対応のご報告

本年7月14日未明に発生いたしましたセキュリティインシデントに関しましては、調査の結果、弊社といたしましては情報漏洩の可能性は極めて低いと判断し、9月6日に弊社ホームページにおいて公表いたしました。

この度個人情報保護法に基づき、当該事態に対する通知を行いますことを、お取引先ならびに関係先の皆様へ報告いたします。

本件の概要

本件では7月14日未明に不正アクセスにより弊社が使用するサーバーが被害を受け、保管していたデータが暗号化されました。不正アクセスによる攻撃はVPN機能を悪用して弊社ネットワークへ接続したと判断できる痕跡が残っており、ネットワーク経由で複数の機材へも攻撃が及んでいた挙動も確認されました。そのため被害が及んだ可能性のあるサーバーに対しては情報漏洩の痕跡の調査を行い、外部とのデータ通信記録も複数の経路に対し調査いたしました。

情報漏洩

被害を受けたサーバーは外部へ情報漏洩した痕跡は無く、漏洩の事実は確認されておりません。また通信記録の側面からも侵害時間帯のデータ通信量は、極めて微量であることが判明しております。さらに現時点では外部に不正に公開されている事実もございません。このような調査結果などから、弊社といたしましては情報漏洩の可能性は極めて低いと判断しております。

しかしながら漏洩ならびに攻撃者によるデータ閲覧については、あらゆる可能性を完全に否定することはできない為、個人情報保護法に基づき、下記のとおり通知を行います。

対象となる個人データ

保管していたデータは攻撃者により暗号化されておりますが、下記の個人データが含まれていたと判断しております。

対象となる個人データ（項目）は以下の通りです

- お取引先様・業務上の関係者様のデータ（氏名・組織名・部署名・業務上の連絡先等）
- 弊社従業員・過去に従業員であった方のデータ（氏名・住所・生年月日・保険番号等）
- 弊社受託案件の施工体制台帳上および作業員名簿上のデータ（氏名・住所・生年月日・保険番号・血液型等）

個人データが含まれており、連絡先が確認できたご本人様には順次個別に通知をいたします。ご不明点などございましたら、お手数ですが末尾にごございます本件の問い合わせ先メールアドレスまでご連絡をお願いいたします。

今後も本件に対応する対策本部は継続させ、新たな事態が判明した場合には速やかに対応し、関係する皆様へ報告いたします。

今回のセキュリティインシデントに於きましては、お取引先ならびに関係先の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけして申し訳ございません。本件を真摯に受け止め、お取引先の皆様へ安心していただける環境を構築してまいります。

本件の問い合わせ先

株式会社ムラヤマ セキュリティインシデント対策本部 murayama-pr@murayama.co.jp